

2歳からの 通園スタイル

ご案内

お子さまとご家庭に合わせて、通園方法を選べます



認定こども園 四條畷学園大学附属幼稚園

Shijonawate Gakuen Kindergarten

2歳からの通園スタイル ご案内

お子さまとご家庭に合わせて、通園方法を選べます

認定こども園 四條畷学園大学附属幼稚園

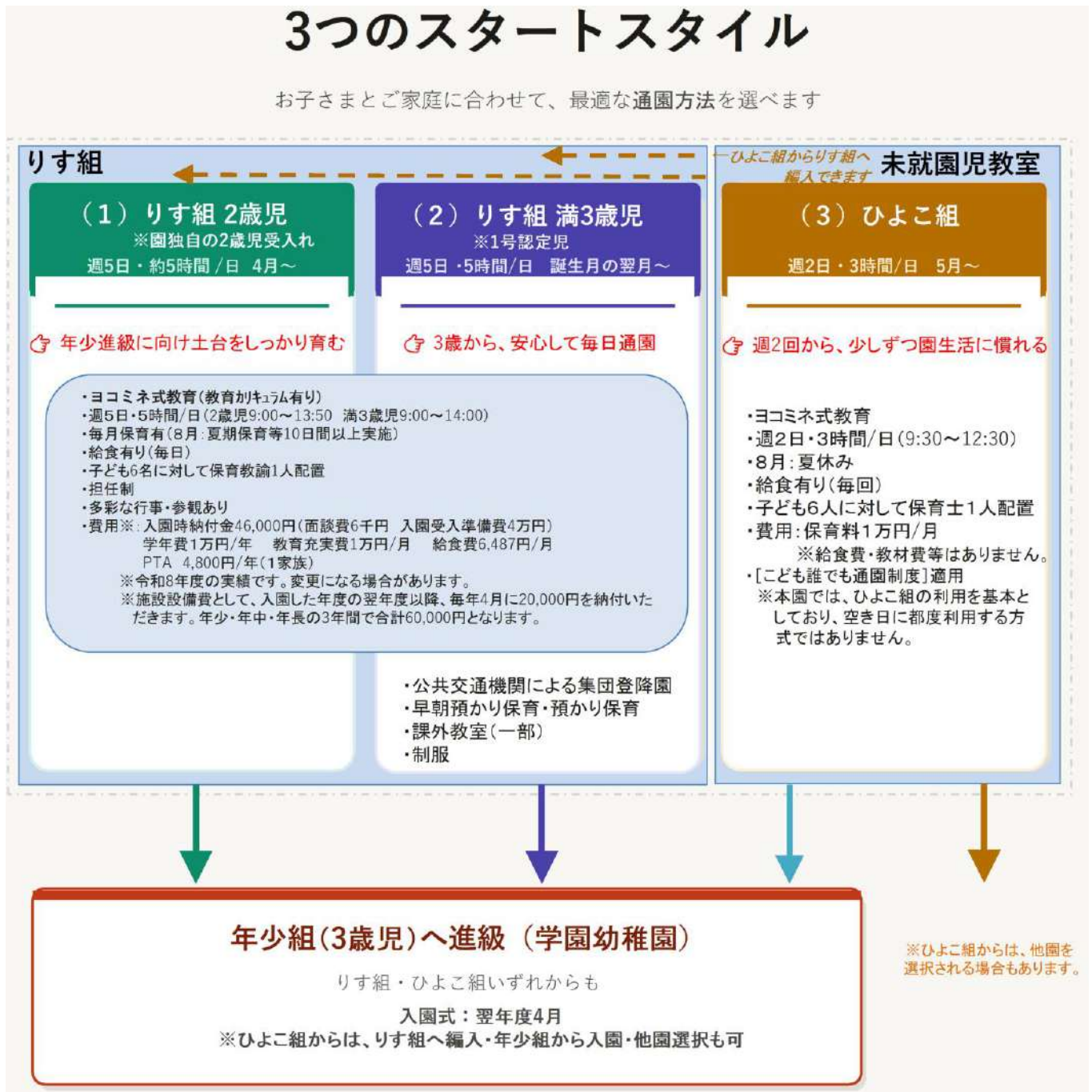
本資料は、通園方法・保育内容の概要を説明するための資料です。具体的な手続き等は掲載していません。

内容

1. 3つのスタートスタイル	2
2. りす組・ひよこ組の位置づけ	3
3. りす組で大切にしていること	3
4. 園生活を安心して始めるために	3
園での一日	4
安心の教員配置	4
連絡・写真共有	4
5. 教育内容・年度末到達目標	5
教育内容	5
年度末到達目標	5
6. 満2歳児と満3歳児について	6
7. 給食・安全対策・主な行事	6
給食	6
預かり保育・夏期期間	6
安全対策	6
主な行事	6
8. ひよこ組について	7
大切にしていること	7
※個別見学・相談のご案内	7
9. 写真集	8
りす組の保育	8
りす組の生活・行事	9
ひよこ組の保育	10

1. 3つのスタートスタイル

2歳からの通い方を、「りす組」と「未就園児教室ひよこ組」に分けて紹介します。



2. りす組・ひよこ組の位置づけ

りす組は、2歳から毎日通園するクラスです。2歳児は園独自の受入れとして通園し、満3歳の誕生月の翌月から1号認定児となります。ひよこ組は未就園児教室として、週2回から少しずつ園生活に慣れる教室です。

項目	りす組	ひよこ組
位置づけ	園独自の受入れ／満3歳児：1号認定	未就園児教室
通園の考え方	毎日通園し、年少進級に向けて土台を育てます	週2回から園生活に慣れていきます
保育内容	教育カリキュラムあり／担任制／行事参加	遊びや生活を通して集団生活に慣れることを重視
進級・選択	年少組へ進級します	りす組へ編入できます。他園を選択される場合もあります

3. りす組で大切にしていること

2歳児期は、ことば、身体、心、生活習慣が大きく育つ時期です。当園では、子どもたちの「自分でやってみたい」という気持ちを大切にしながら、年少進級に向けた土台を育てます。

- ・ 自分で身支度をしようとする力
- ・ 先生の話聞く力
- ・ 友だちと一緒に活動する力
- ・ 体を動かして挑戦する力
- ・ ことばや数、音、形に親しむ力
- ・ 「できた」という喜びを感じる力

一人ひとりの発達には個人差があります。無理にできることを増やすのではなく、毎日の小さな積み重ねを大切にします。

4. 園生活を安心して始めるために

2歳児期は、保護者の方にとっても不安の多い時期です。園では、お子さまの発達段階やご家庭での様子を共有しながら、少しずつ園生活に慣れていけるよう支えます。

よくあるご不安	園での考え方
保護者と離れられるか心配	入園当初は泣いたり離れにくかったりすることがあります。気持ちを受け止め、少しずつ安心して過ごせるよう関わります。
集団生活になじめるか心配	家庭での姿と園での姿は違うことがあります。先生や友だちとの関わりの中で、少しずつ自分でしようとする気持ちが育ちます。
おむつが取れていない	おむつが取れる時期には個人差があります。ご家庭と連携しながら、発達に応じて少しずつ自立を支えます。
身支度がまだ一人でできない	先生と一緒に取り組みながら、「自分でやってみよう」という気持ちを育て、できることを少しずつ増やしていきます。

園での一日

登園後は、朝の支度、自由遊び、朝の活動、読み・書き・計算、体操、音楽、給食など、年齢や時期に応じた活動を行います。生活習慣を身につけながら、先生や友だちと関わり、少しずつ自分で考えて行動できるよう支えていきます。

安心の教員配置

2歳児・満3歳児は、子ども6名に対して保育教諭1名を配置する6:1保育を基本としています。年齢に応じて、安心して園生活を始められるよう配慮しています。

連絡・写真共有

園からのお知らせや行事予定、園での様子は主にコドモンでお知らせします。行事や日常の保育の様子について、写真を通じてお伝えする機会も大切にしています。



5. 教育内容・年度末到達目標

教育内容

活動	内容
体操	ブリッジ、壁逆立ち、柔軟運動などに取り組み、体の力と挑戦する心を育てます。
音楽	歌、リズム、音あそびを通して、音を聴く力と表現する楽しさを育てます。
造形表現	パス、はさみ、折り紙、粘土、絵の具などを使い、手指と創造力を育てます。
文字・ことば	絵本、カード、ひらがな遊びなどを通して、文字やことばへの興味を広げます。
生活習慣	挨拶、返事、靴をそろえる、身支度など、自立への一歩を育てます。

年度末到達目標

年少進級に向けて、次のような力を育てることを目標としています。個人差に配慮しながら、日々の積み重ねを大切に取り組めます。

項目	目標
読み	ひらがなに興味を持ち、文字に親しむ
書き	鉛筆を持つ経験を重ね、机に向かう習慣を身につける
数	1～10 の数に親しむ
体操	ブリッジ、壁逆立ち、開脚前屈などに楽しく取り組む
造形表現	パス、はさみ、折り紙、粘土、絵の具などを使って表現する
音楽	歌やリズム、音に親しみ、音楽の楽しさを感じる
生活習慣	返事、挨拶、靴をそろえる、身支度などを少しずつ身につける

※満3歳児入園のお子さまは、在園期間が短くなるため、到達時期は個別に異なります。

6. 2 歳児と満 3 歳児について

りす組では、満 2 歳児と満 3 歳児が同じクラスで活動します。保育内容は共通ですが、制度上、満 3 歳の誕生日を迎えた翌月から「幼稚園児・1 号認定」となります。

項目	満 2 歳児	満 3 歳児
認定区分	—	1 号認定児（幼稚園児）
対象期間	満 3 歳の誕生月まで	満 3 歳の誕生月の翌月から
制 服	×なし	○あり
預かり保育	×利用できません	○利用できます
送 迎（集団登降園）	×利用できません	○利用できます
給食・行事	○あり	

7. 給食・安全対策・主な行事

給食

給食は、園児が安心して食べられるよう配慮した献立を提供します。（低アレルギー献立による給食提供）

預かり保育・夏期期間

満 3 歳児は、早朝預かり保育・預かり保育を利用できます。なお、要件を満たす場合は、新 3 号認定により預かり保育料が無償化の対象となります。

りす組は 2 歳児も含め 8 月にも夏期保育を実施し、生活リズムを保ちながら園で過ごせるようにしています。

安全対策

- 玄関、園庭、廊下等への監視カメラ設置
- 全保育室等への見守りカメラ設置（録音・録画）
- 門扉付近への職員配置、オートロック式ドア、モニター付きインターフォン
- AED、さすまた等の防犯備品

主な行事

発達段階に応じて、参観、親子ふれあいフェスティバル、祖父母招待会、体操発表会、音楽発表会、秋まつり、豆まき、季節の制作活動などに参加します。

※園外保育、水泳指導など、年齢や安全面を考慮して実施しない行事もあります。

※行事内容は年度により変更となる場合があります。

8. ひよこ組について

ひよこ組は、2歳のお子さまを対象とした親子分離型の未就園児教室です。週2回の登園を通して、少しずつ園生活に慣れていきます。

大切にしていること

- 保護者の方と離れて過ごす経験をする
- 先生や友だちと関わる
- 園での生活リズムに慣れる
- 遊びや活動を通して、集団生活の第一歩を踏み出す
- ひよこ組からりす組へ編入できます

※ひよこ組は未就園児教室のため、他園を選択される場合もあります。

具体的な手続き等については、必要な時期に正式な案内をご確認ください。

※個別見学・相談のご案内

園生活の様子や、2歳からの通園スタイルをご覧ください

園生活の様子や2歳からの通園スタイルについて、実際にご覧いただきながらご説明します。ご家庭の状況やお子さまの発達に合わせて、通い方について個別にご相談いただけます。

見学は午前中がおすすめです。教育時間のカリキュラムや、子どもたちの普段の活動の様子をご覧くださいやすいためです。

個別見学をご希望の方は、下記 URL または二次元バーコードよりお申し込みください。お電話、メールでもお申し込みいただけます。

WEB 申込	二次元バーコード
ここをクリック	

お電話・メールでのお申し込み・お問い合わせ

電話：[072-876-2420](tel:072-876-2420)

Mail：info@kg.shijonawate-gakuen.ac.jp

担当：小南、安藝（あき）

受付時間：平日 9:00～16:30

9. 写真集

りす組の保育



体操（壁逆立ち）



体操（開脚）



文字遊び



文字遊び



音楽指導（専門家）



造形表現（専門家）

りす組の生活・行事



給食



身支度



参観



親子ふれあいフェスティバル



体操発表会



音楽発表会

ひよこ組の保育



運動遊び



室内遊び



文字遊び



絵カード遊び



給食



外遊び

